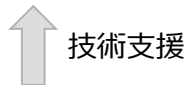
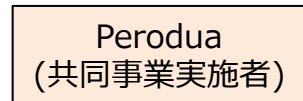


プロジェクト名	マレーシア向けハイブリッド車実証事業		
企業名	ダイハツ工業株式会社	企業規模	中小企業・ 中小企業以外
類型	類型1・ 類型2 ・類型3	分野	GX分野 ・DX分野・経済安全保障分野
事業費総額/補助対象経費総額/補助金申請額	約80億円/約32億円/約16億円		

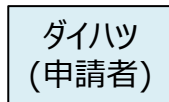
事業概要

【想定事業スキーム】

マレーシア



日本



現地生産合弁会社Peroduaにて
ボデー/塗装/組立を現地生産
実証事業実施

【概要】

- ・マレーシアの脱炭素推進においては、充電インフラ,所得水準などの制約からBEV※単独での普及には限界あり。一方でHEV※は既存インフラを活用でき、早期に実現可能な現実的かつ即効性のあるソリューションである。
- ・本事業は、ダイハツ工業が有するHEV技術を搭載した車両をマレーシア現地で生産販売することでマレーシア政府が推進するxEV※の普及及びカーボンニュートラル政策に貢献する
- ・単なる車両組立に留まらず、HEV特有の電動ユニット搭載工程,品質保証体制,人材育成,市場からのフィードバックを含めた一体的な事業である

【主な技術及び実証性】

- ・現地生産における品質確保手法の確立および現場での経験の蓄積
- ・内燃機関車（従来車）と比較したHEVの価格等に対するお客様の許容度の評価
- ・電動車に対するお客様の期待値や使用特性の把握・検証

ハイブリッドユニット(HEV)



※ xEV…ハイブリッド車(HEV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、電気自動車(BEV) 燃料電池車(FCEV)など、モーターを動力源の一部または全部として使用する電動車の総称

日本裨益

【本事業が我が国のイノベーション創出に裨益するポイント】

- ・実証での課題抽出により、将来の現地HEV本格導入時の競争力強化につなげる
- ・HEV技術や関連部品の供給を通じて、日本での雇用及び産業競争力強化に波及効果をもたらす
- ・マレーシア政府期待の人材育成,カーボンニュートラルに貢献することで、日馬合弁事業の強化と日本の技術プレゼンスを高める

【結果生み出される国内雇用・投資効果等】

- ・HEV関連の設計・生産準備・品質保証業務が中長期にわたり発生するため、日本国内における雇用維持・増加が見込まれる